

姓名	交卷	日期	地点
公 教		年 月 日	年 月 日

死亡證明書

要 項

1. 遺族者(本籍) 姓名
 2. 死者(本籍) 姓名
 3. 遺族者(本籍) 姓名
 (死者(本籍) 姓名)

4. 死亡年月日時
 (死亡地點) 姓名
 (死亡原因)

5. 死亡原因
 (死亡場所) 姓名
 (死亡原因) 姓名
 (死亡原因) 姓名
 (死亡原因) 姓名

6. 死亡之現狀(是否) 姓名
 (死亡之現狀) 姓名

7. 遺言(是否) 姓名
 (遺言) 姓名

8. 死亡當時(是否) 姓名
 (死亡當時) 姓名

9. 其他(是否) 姓名
 (其他) 姓名

記 載 事 項

1. 遺族者(本籍) 姓名
 2. 死者(本籍) 姓名
 3. 遺族者(本籍) 姓名
 (死者(本籍) 姓名)

4. 死亡年月日時
 (死亡地點) 姓名
 (死亡原因)

5. 死亡原因
 (死亡場所) 姓名
 (死亡原因) 姓名
 (死亡原因) 姓名
 (死亡原因) 姓名

6. 死亡之現狀(是否) 姓名
 (死亡之現狀) 姓名

7. 遺言(是否) 姓名
 (遺言) 姓名

8. 死亡當時(是否) 姓名
 (死亡當時) 姓名

9. 其他(是否) 姓名
 (其他) 姓名

相 建 立 之 日 之 發 明 書

1. 遺族者(本籍) 姓名
 2. 死者(本籍) 姓名
 3. 遺族者(本籍) 姓名
 (死者(本籍) 姓名)

4. 死亡年月日時
 (死亡地點) 姓名
 (死亡原因)

11-5

232

戦没者名簿

戦没者名簿	本籍地	[Redacted]
	部隊名	熊本三師 赤文四 中隊
	個符名	旭 一 一 一 一 部隊
	退却番号	旭 一 一 一 一 部隊
	官等氏名	一等兵 [Redacted]
	死亡した場所	比島北村江ノ島 カブサ陣地
	死亡した年月日	昭和 4 年 下旬
	死亡の種類	戦死
	戦死の状況 場所、重傷部等 を記入する	詳細不明
	戦病死の状況 発病年月日、場所 病名等を記入する	
遺骨、遺髪等の状況	なし	
乗付番号	[Redacted]	
部隊名	熊本三師 赤文四 中隊	
個符名	旭 一 一 一 一 部隊	
退却番号	旭 一 一 一 一 部隊	
死亡者との関係	同中隊	
右の通り現認する		
軍醫級長、看護長	[Redacted]	

100-11

死亡事實証明書

不詳地			
所属部隊固有名 陸軍第六鉄道輸送隊 通稱 成 一三二五			
生年 (西暦)	従軍兵種	死前官階 (西暦年月日)	生 (生年月日)
六十二 (西三)	予備歩兵	中尉 (西五九五)	[Redacted]
留守住所		本籍地 同江	
遺言事項		遺稿氏名 [Redacted]	
死亡年月日	死亡原因	死亡場所	比島山ソノ島 バルテ洋
昭和四年 八月	戦死	戦死	
死亡事由	復部隊破片創胎負傷後 終病二日 右三同江 昭 戦死 大院		
死亡後階級	要有り		
備考	姓名比島山ソノ島六字係予作隊一昭和四年四月三日 大外本隊追撃砲弾一発後部追撃砲破片創胎 負傷二三日切死十八日戦死一確信不		

9-11

右の通り欄違なきことを証明する。

昭和 年 月 日

署名 [Redacted]

(現住所) 石角心 七三〇番地

元所属部隊 比島第六鉄道輸送隊 [Redacted] 隊

陸軍氏名印 陸軍第六 [Redacted]

戦歿者確認(證明)書

一、死歿者所屬部隊名(通稱號) 陸一〇六八(第一〇六八部隊) 第一〇六八部隊 戦中 戦中

一、徵集年 昭一〇 後編 陸軍 兵種 歩兵

一、官等(死歿前) 伍長 (死歿後)

一、氏名 [Redacted] 年 [Redacted] 月 [Redacted] 日生

一、死歿場所 比島川ノニ合フ北心ノ心

一、死亡區分並ニ事由 橋梁警備中敵機ノ爆撃ニ依リ全身爆弾中射口ニ墜死

一、死歿年月日時 昭和二十年四月下旬日

一、死歿者本籍地留守擔當者 [Redacted]

右確認(證明)ス

昭和二十年六月十七日

元所屬部隊名 陸一〇六八(第一〇六八部隊)

現住所 [Redacted]

元官等 級 伍長

氏名 印 [Redacted]

註 死亡事由、場所ハナルベククワシク特ニ終戦後ノ死亡ハ明細ニ生死不明ニナラズ者ハソノ前後ヲクワシクオ知ラセ下サイ

宛 先 [Redacted]

陸軍省 陸軍部 兵務課 兵務課長 宛

戦歿者確認(證明)書

- 一、死歿者所属部隊名(通稱號) [redacted] 隊
- 一、徵集年 [redacted] 年 [redacted] 月 [redacted] 日
- 一、官等(死歿前) [redacted] 長 (死歿後)
- 一、氏名 [redacted]
- 一、死歿場所 [redacted]
- 一、死亡區分並ニ事由 [redacted]
- 一、死歿年月日時 昭和 [redacted] 年 [redacted] 月 [redacted] 日 [redacted] 時
- 一、死歿者本籍地留守擔當者 [redacted]

右確認(證明)ス

昭和 [redacted] 年 [redacted] 月 [redacted] 日 元所属部隊名 [redacted] 隊
 現住所 [redacted]
 元官等級 [redacted]
 氏名印 [redacted]

註 死亡事由、場所ハナルベシクシテ終戦後ノ死亡ハ明知ト生死不明ニナツタ者ハソノ前後ラ
 クアシクオ知ラセ下サイ

宛先

地方世話部慰恤係

現認證明書

勤安回配属

大隊九中队

元前陸軍上等兵氏名

昭和二十年四月三十日

時分

比島北部ルノ島七十八カ

戦病死

傷病名

マラリヤ

昭和十九年八月十日ホルノ島に派遣要員トシテ出帆

青島九月二十日ラホク上陸行軍旅十月五日マラリヤ到着十二月五日

法立機筒銃中队七八九中队編成八十八隻並ニ既係昭和二十年三月五日新編

大隊九中队ニ編成ニ勤安回配属ニ從事中マラリヤ罹リ四月三十日死ス

昭和二十二年二月五日

現認者

現任所

元所屬部隊

大隊九中队

階級及長

氏名

獨

死亡證明書

第

姓名	陳有榮	性別	男
籍貫	廣東省	出生地	一二一五三
死亡原因	予山砲上擊	死亡時間	一九四二年四月
本籍地	[Redacted]	死亡場所	又山之橫物廠
留子	現存於	死亡區分	戰死
證者	陳有榮	經過	予山砲上擊
證者	陳有榮	由	予山砲上擊
證者	陳有榮	證者	陳有榮

本證明書之事件
 一九四二年十月廿日
 證者 本籍地 [Redacted]
 現存於 [Redacted]
 亦屬部隊此多遠地才一二一五三
 官 署 在 軍 火 廠
 死 亡 原 因 予 山 砲 上 擊
 陳 有 榮 氏 衣 [Redacted]

12511

現認	者	亡	死
氏現	況及所見	氏現	所屬部隊
元河	死亡時狀	名	國有
部	遺留品の有無	右=同	臨陣
隊	戰	續柄	步兵
官	死	氏	官符級
等	獨	文	一
級	腹	未	官符級
所	部	海	上
印	背	軍	最
	貫	還	後
	費	慮	日
		有	級
			大
			隊

現認(死亡)證明書

現認者
 元河部隊官等級
 臨陣步兵第八大隊
 昭和二十二年八月三十日
 氏現 氏現 氏現

此部確認 點檢

本籍地

現在所

右 同

所屬部隊

美四師空軍獨立第六機砲隊

官名及階級

陸軍(下兵) (志之助)

死亡場所

ホソノノノ神力山(三ノノ東北(十四キロ))

死亡區分

病死

死亡日時

昭和二十一年四月二十三日

死亡傷病名

不明(脊痛(二十三日))

留營當直所

現在所 同

續柄氏名

養父

右證明する

昭和二十一年 月 日

現認者住所

元所屬官名

陸軍曹長

美四師空軍獨立第六機砲隊